

## 令和 6 年度モニタリングシート

### 【施設名等】

施設名	臥龍山荘	位置	大洲市大洲 411 番地 2
指定管理者名	一般社団法人 キタ・マネジメント	所管課	観光まちづくり課 Tel 0893-24-1717

### 【施設の概要】

設置年月日	昭和55年4月1日	構造	臥龍院:木造茅葺寄棟造り平屋建 不老庵:木造茅葺寄棟造り平屋建 木造瓦葺平屋建茶室 知止庵:木造瓦葺平屋建 庭園、臥龍山荘前トイレ(木造平屋建)、東屋、勘兵衛屋敷跡地
設置目的	国の重要文化財として保存伝承するとともに、広く公開し、大洲市の観光資源として活用を図る。		
施設機能	臥龍院、不老庵、知止庵、庭園、臥龍山荘前トイレ、東屋、勘兵衛屋敷跡地		
利用料金等	臥龍山荘普通観覧料:大人 550 円、小人 220 円 2施設共通観覧料(臥龍山荘・大洲城):大人 880 円、小人 330 円 2施設共通観覧料(臥龍山荘・盤泉荘):大人 880 円、小人 330 円 3施設共通観覧料(臥龍山荘・大洲城・盤泉荘):大人 1,100 円、小人 440 円		
開館・閉館	開館:午前9:00 閉館:午後5:00(札止:午後4:30)		
指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 施設の管理運営に関する事</li> <li>(2) 誘致及び施設の利用促進に関する事</li> <li>(3) 施設の利用許可に関する事</li> <li>(4) 観覧料、使用料等の収受に関する事</li> <li>(5) 情報発信事業に関する事</li> <li>(6) 利用者の安全の確保に関する事</li> <li>(7) 個人情報保護に関する事</li> <li>(8) 業務報告に関する事</li> <li>(9) 管理運営のための体制の整備に関する事</li> <li>(10) 施設賠償責任保険に加入する事</li> <li>(11) 施設及び設備並びに備品の維持管理に関する事</li> </ul>		
施設管理体制	平日 2 名 土、日、祝 3 名 を基本として配置、ツアー状況に応じて増員を行う		

## 【施設利用者数】

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
R6年度	4,173	4,677	3,475	2,963	3,052	3,804
R5年度	3,795	5,424	3,684	2,460	3,010	3,087
比較	378	▲747	▲209	503	42	717

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	4,978	7,496	5,466	3,887	3,744	5,593	53,308
	4,029	7,276	3,579	3,005	3,073	4,254	46,676
	949	220	1,887	882	671	1,339	6,632

## 【指定管理者としての収入・支出(決算)】

(単位:円)

収入内訳	収入金額	支出内訳	支出金額
指定管理受託料収入	727,280	仕入高	286,028
使用料収入	114,336	人件費	16,189,161
入館料収入	21,593,654	水道光熱費	306,702
物販売上収入	412,839	通信費	104,149
その他収入	385,245	消耗品費	650,266
		修繕費	427,500
		その他経費	1,764,169
		減価償却	0
合計	23,233,354	合計	19,727,975

## 【サービス向上に向けた取り組み】

R6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グッズ売り場が分かり辛いため、POPの設置や場所の移動などを行い、視認性を高め、販売に寄与する売り場創りを行った。</li> <li>・インバウンド数の増加に伴い、施設の注意事項等の多言語化を行った。</li> <li>・名勝指定の庭園は、日々の管理のほか専門家からのアドバイスを受け、職員全体で情報共有しながら作業を実施。美化管理に努めた。</li> </ul>
R5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客満足度向上のためアンケートの実施を行っているが、幅広い客層に対応するべくQRコードを新たに設置。併せてアンケート回答者へ絵葉書等をプレゼントするなど、回答率向上に努めた。</li> <li>・雨天時屋根から落ちた雨水が縁側を濡らすため和傘を購入し、縁側の濡れを防止すると共に景観維持に努めた。</li> <li>・受付周辺の混雑改善のため整理整頓の徹底、及び視認性向上のためPOPを作成し、入館前に必要な情報を掲示</li> </ul>

**【利用者から要望と対応状況】**

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
<p>① 不老庵の景観は素敵だけど臥龍淵のゴミが上から良く見えてお客様から残念との意見があった。</p> <p>② 臥龍院を見学していたが旅行団体と重なりゆっくり見学できなかった、との意見があった。</p>	<p>① 大雨が降ると上流から流れるゴミがちょうどここに集まってしまいます、と説明した。なお、この件はすぐに上長へと報告した。</p> <p>② 旅行団体が大人数になる場合は、臥龍院、庭園、不老庵に分け、なるべく混雑を回避できるように努めた。</p>

**【指定管理者の自己検証】**

**【入館者数】**

臥龍山荘の入館者数は、年間 53,308 人、対前年比 114.2%、6,632 人増加となった。昨年度に比べると 7 月～9 月は猛暑日が続いたが、7 月 503 人、8 月 42 名、9 月 717 人と計 1,262 人増加している。

インバウンドに関して、今年度 5 月ゴールデンウィーク明けより韓国チェジュ航空券の利用者対象の割引は終了したものの、昨年度 7,092 人に対して、今年度は 13,599 人、対前年比 191.8%、6,507 人増加となった。主な要因としては、9 月下旬以降に韓国人の団体ツアーが連日あり、特に閑散期である 1 月～3 月は大幅に増加している。また、海外の来訪者は、昨年度 11,173 人、今年度は 20,072 人、8,899 人増となった。

**【お呈茶事業】**

4 月～10 月に実施し、その内 8 月は休み、また 9 月 1 日は台風の影響のため中止となった。今年度より、希望者のみお客様ご自身でお茶をたてる体験を実施したところ、国内・国外問わず体験を希望する方がいた。満足度も向上しているので、今後もお茶をたてる体験を続けていく。

**【地域貢献】**

11 月 3 日大洲まつりイベントの際に大洲市民限定無料開放を実施し、多くの地域住民の方に入館していただいた。イベントを通して無料開放をすることによって、重要文化財である臥龍山荘を地元の方に触れていただく良い機会になったと思う。

また、市内小中学生の学習や遠足の受入れをし、臥龍山荘の施設案内も合わせて行った。臥龍山荘の歴史・魅力が次世代に伝わるように、今後も努めていきたい。

**【施設所管課の検証・評価】**

仕様書に基づき、適切に管理・運営が行われている。

販売促進のための売り場造成、インバウンドの増加に伴う注意事項表示の多言語化など、国の重要文化財や名勝指定を受けた施設・庭園であるため、細かな部分までの施設等の管理並びに受入環境整備を引き続きお願いしたい。併せて、観光客の満足度の向上への取り組みとして継続事業等も含め今後も更なる事業展開を期待したい。